

令和2年10月8日

保護者 各位

喜多方市立熊倉小学校長 佐藤 明

不審者・変質者による被害の未然防止について

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
 さて、喜多方市教育委員会から、下記についての不審者情報がありましたので、お知らせいたします。
 この事案を受けて、本日、各学級で不審者・変質者による被害の未然防止のための指導を行いました。
 ご家庭でも話題にされ、具体的な指導をお願いします。

◇ 事案の概要 ◇

- | | |
|---------|---|
| 1. 日時 | 令和2年10月6日(火) 午後3時頃 |
| 2. 場所 | 喜多方市字経壇(三橋酒店付近) |
| 3. 状況 | 市内小学5年男児2名、女児2名が下校途中、路上に停車していた白い乗用車から降りてきた男にカメラで写真を撮られた。児童4名はすぐにその場から立ち去り、怪我などは無かった。児童の在籍する学校から、喜多方警察署に情報提供をした。 |
| 4. 男の特徴 | 年齢は判断つかず 白い乗用車 身長は170cmくらい 細身 短髪 白い帽子をかぶっていた |

このような事案から、重篤な事態につながることも十分に考えられます。
 各学級で指導しましたが、ご家庭でも下記の点について話題にされ、具体的な指導をお願いします。

記

1 不審者対策として、『いかのおすし』を再確認し、合い言葉にすること。

- | | | |
|--------|-------|---------------|
| (1) いか | ----- | 知らない人について行かない |
| (2) の | ----- | 知らない人の車に乗らない |
| (3) お | ----- | 大声を出す |
| (4) す | ----- | すぐ逃げる |
| (5) し | ----- | 何かあったらすぐ知らせる |



2 不審者にあってしまったら、まず、「声を出す!・逃げる!」こと。

- (1) いざという時、明暗を分けるのは、「声を出すこと」と「逃げること」
 (2) 本当に怖い目にあった時、子どもは、足がすくんで逃げるができず、声も震えて出せないのが、普段から実際に練習しておく。



3 登下校や外出は、子どもが一人きりになる時間をできるだけ短くし、また、そうした場所はできるだけ避けて、人目のある場所を通るように心がけること。

4 腕やカバンを引っ張られて、車の中に引きずられることがあるので、知らない人や知らない人の車に近づかないこと。

5 防犯ブザーは、時々鳴らして音が出ることを確認し、いざという時に使えるよう、ランドセルなどの手の届く位置につけること。

6 遅い時間に、子どもだけで外出しないこと。

7 不審者にあったら、必ず警察に訴え出る。「我慢すれば・・・」「大したことじゃないから・・・」と泣き寝入りすることは、不審者を野放しにし、犯行の悪質化を招くこととなります。不審者の特徴をできるだけ詳しく家族に知らせ、すぐに警察や学校に通報・連絡するようお願いします。

何か心配なことなどがありましたら熊倉小学校 (TEL 22-1809) へお知らせ下さい。